

江戸川区庁舎壁面に区議会名称看板、本会議開会中を示す垂れ幕設置に関する陳情

(総務委員会付託)

受理番号 第 129 号

受理年月日 平成24年11月21日

付託年月日 平成24年12月 4日

陳情者 . . . . .  
. . . . .

陳情原文 先日、杉並区役所に行った際、庁舎壁面に「杉並区役所」と平行して「杉並区議会」という名称看板が設置されているのを見かけました。最近、区議会の傍聴などで区役所を訪れる回数は増えてきましたが、よくよく考えてみると区議会の名称看板が区庁舎の外側を見回しても何処にあるのか分からないことに気付き、また、興味や知識が無い人は区議会がここで行われていることを知らない人もいるのではと思いました。

また、区議会開催中という垂れ幕を見かけました。私のように、投票行動の一環として区議会のことに対し、興味を持ってウォッチしている人を除き、普段、仕事を持ち自宅と職場を往復することに忙殺される区民が区議会に対し、興味を示せというのはハードルが高いことだと考えます。

区議会議員選挙の投票率が悪いと、機会があればいわれることもありますが、普段から興味や知識の無い層は選挙に行かないと高を括っているかと思いますが、地道な気付きをするきっかけをつくれればと考えます。

つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 江戸川区役所本庁舎壁面へ名称看板の設置をすること。
- 2 区議会本会議開会中の垂れ幕の設置をすること。